石狩翔陽高校　インターハイに出場してきました！

～男子１１０mH・女子走高跳に２名出場～

２０１８ 彩る感動 東海総体！

平成３０年度全国高等学校総合体育大会
秩父宮賜杯　第 71 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

平成３０年８月２日(木)～６日(月)　三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場

先日行われた全道大会で出場権を得た、藤林君、大勝さんの２名が８月に行われた全国高校総体（インターハイ）に出場してきました。本校からは２年前の２０１６年以来の出場になります。会場となります三重県伊勢市では、連日高温に対する注意情報が出される中の競技となりました。競技場内は４０℃近い暑さの中コンディション調整に注意を払い出場しました。

↑出発前、新千歳空港にて。笑顔のふたり。

↑いざ戦いの場、三重交通 G スポーツの杜伊勢陸上競技場へ！

↑伊勢神宮にてお伊勢参りもしました！

↑女子走高跳　大勝さん(3-1) 1m60 の跳躍　全国の強豪と共に大勝さんの名前も並ぶ

大会２日目に出場したのが、女子走り高跳びの大勝さん。ベスト記録は１ｍ５７で、練習試技１ｍ５５，１回目試技が１ｍ６０とベストより高い高さに挑みました。惜しい跳躍もありましたが、残念ながら記録なしに終わりました。入部当時から比べて、競技力もそうですが副キャプテンとして人間的にも大きく成長した姿が見られ、

よくここまで頑張ってくれました。本人にとっても、この経験は大きな財産となるでしょう。

大会最終日に、男子１１０mHの藤林君。待ちに待った出番となりましたが、全道大会以降好調をキープし自己ベストを期待していました。スタートで少し出遅れ、ハードルを倒したりして残念ながらベストを更新することができませんでした。調子が良かっただけに、残念な結果となりました。今回、全国大会を経験し、悔しさとともに更なる向上心が湧き、大学に進学後もさらに奮起することを決意した大会となりました。

今回２名が全国大会に出場し、努力の成果を得ることが出来ました。来年の南九州総体（沖縄県）にも、今年同様出場できるよう、石狩翔陽高校陸上競技部はスタートを切ることになります。

↑男子 110mH　藤林くん(3-7)第２レーン(ナンバーカード 106)

↑競技場正面にて記念撮影。インターハイお疲れ様でした！

○大会結果○

男子トラック競技

１１０mH　　藤林　　蓮(3-7)　　予選　１５”４４(+0.8)

女子フィールド競技

走高跳　　大勝　美穂(3-1)　　予選　記録なし